

▼ケブザラ皮下注 [注]

【重要度】 【一般製剤名】 サリルマブ（遺伝子組換え） Sarilumab（Genetical Recombination） 【分類】 関節リウマチ治療薬〔ヒト型抗ヒト IL-6 受容体モノクローナル抗体〕

【単位】 ▼150mg・▼200mg/シリンジ・オートインジェクター

【常用量】 1 回 200mg を 2 週間隔で皮下投与〔血球減少、肝障害では 1 回 150mg に減量考慮〕

【用法】 皮下注●12 週以内に効果判定

●腹部、大腿部又は上腕部のいずれかに前回から少なくとも 3cm 離して皮下注

●B 型肝炎ウイルスの再活性化、結核感染既往者の発症に対応

【透析患者への投与方法】 常用量（1）

【保存期 CKD 患者への投与方法】 常用量（1）

【特徴】 可溶性及び膜結合型 IL-6 受容体 α サブユニット（IL-6R α）に特異的に結合し、IL-6 を介するシグナル伝達を阻害。

【主な副作用・毒性】

【安全性に関する情報】

【F】 80% [sc]（1）

【tmax】 3 日（1）

【代謝】

【排泄】

【t1/2】 3.5 日（1）

【蛋白結合率】

【Vd】 5L/body（1）

【MW】 約 15 万

【透析性】 除去されない（1）

【O/W 係数】

【相互作用】 IL-6 により CYP3A4 が down regulation されているため反応性の代謝亢進が発生しうる（1）

【肝障害患者への投与方法】

【小児 CKD 患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【更新日】 20240925

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。